

# 春の知らせ 西方寺のミツマタ

3月、国見町の西方寺地区に「春の知らせ」が届きました。届けてくれたのは、ミツマタ——鮮やかな黄色の花を咲かせて、ミツマタが西方寺の里を彩ります。

西方寺地区には5か所のミツマタ群生地があり、近年、市の新たな観光スポットとして注目されるようになりました。一面に広がる黄色い花と甘い香りは、幻想的な空間をつくり出し、コロナ禍をしばし忘れてさせてくれます。西方寺地区を訪れた多くの人々が、ミツマタの花に心満たされるひとときを楽しんでいました。



1 「西方寺ミツマタ保存会」と「竹田津くらしのサポートセンター・かもめ」の皆さん。ミツマタを地域活性化に役立てています。2 山肌に沿って立体的に広がるミツマタ。3 竹田津保育所の園児が、みんなで仲良くミツマタを見に来ていました。4 ミツマタの香りに誘われて、さ吉くんも森の奥から出てきたようです。5 ミツマタ群生地から見える奇岩、通称「ゴリラ岩」。6 第1群生地から第5群生地までは約2.5km。歩きながら観賞するのもおすすめ。7 第5群生地には広い駐車スペースがあり、たくさんの車が停まっていました。8 保存会会長の糸永清貴さん（国見町西方寺）。「毎年約100本植樹しており、年々見栄えがよくなっています」9 第5群生地ではお土産品の販売やおせたいが行われ、にぎわっていました。10 「ミツマタの花の形をした『みつまた饅頭』まんじゅうはいかが？」と笑顔の升田奈於美さん（国見町西方寺）。